

首都圏版

神奈川、千葉、埼玉の各県を中心に群馬、栃木、茨城、山梨県を含む首都圏全域の情報を報道しております。

川口の小学生に
バリフリ教室
埼玉運輸支局
埼玉運輸支局は4日、川口市の市立戸塚小学校でバリフリ教室を開催し、国際興業がノンステップバスを、山手観光自動車

た。小学4年生129人が参加し、身体障害者や視覚障害者の疑似体験や介助の方法をバスやタクシーの車両を使い実際に乗降する形で学んだ。

対応姿勢を示すとともに、神奈川タクセンで今後、適正化事業が実施される段階で解決の方向が見えてくる可能性も指摘した。

輸送回数 14%低下
APタク11月実績
成田国際空港タクシー運営委員会加藤末昭委員長

「協議会」へ労使協調

協 議 会 タ ク シー 全 県 ハ イ タ ク

神奈川県タクシー協会との「協議会」対応に絞った。全神奈川ハイタク労組連絡協議会を要望。及川委員長は協議は4日、横浜市の県ハイタク会館で定例の労務改善推進会議を開き、タクシー新法「協議会」に労使協

減車推進で意見交換 乗り場ルール徹底も

乗」とし、労組側の主張する大幅な供給過剰状態の認識、協議減車を進めることについて「同じ方向で進めなければならない」と述べた。

減車の方法論をめぐっては事業者側から個人的見解として「減車の一部を預かり」とし景気回復したら元に戻せる幅を持たせてもらいたいとの意見も出た。



☆：横浜市の林文字市長に「横濱駅周辺大改造計画」を学識者、関係者らによる「計画」づくり委員会」が策定を進めてきたものだが、西口駅前広場前の「一等地」にある現行タク乗り場については、駅主要出入口付近に「分散配置」の方針。神タク協横浜支部理事会で事前説明と意見交換を2回行っており、支部側も

師走に安全・サービス徹底

事故記録映像活用を

神タク協交通指導員に研修会

神タク協は10日スタートする年末年始輸送安全総点検「サービス向上運動」に向けて先月30日、横浜市技能文化会館で会員各社の交通指導員を集めた研修会を開いた。約250人が参加。

「タクシー事故の実態を知る」と題し、日本交通事故鑑識研究所アドバイザーで損保ジャパン委託講師を務める長森紀雄氏がドライブレコーダーの事故記録映像を活用しながら90分間講演した。写真右下。

安全不確実で同4割、多発事故は出会い頭事故と追突で5割以上などが特徴として、①加害事故防止3カ条として、①事故には必ず違反が伴うことをまず「認識」させる②事故多発の主要違反10種類を正しく「理解」させ行動させる

千タク協事故防止委員会 キャンペーン実施を決めた。同委と県タク連転者登録センター、街頭指導委員会が、12月10日、来月1月中心となり実施。期間中、10日)のシートベルト着用、各支部主要駅などの乗り場

ベルト着用キャンペーンへ

千タク協が実施決める

川「タク喫煙」は条例違反
来月4月施行へ注意喚起
神奈川で禁煙を実施し
が出入りする公共施設

与える受動喫煙防止ルールを定めた」と趣旨を述べ、だが「市などの路上喫煙へ、タクシーは「禁煙が禁止条例は適用される」とした。